

第790回大学院医学系研究科・医学部 倫理委員会C議事要録

日時 2024年11月18日（月）15:15～15:40  
場所 WEB開催  
出席者 山内委員長、戸田副委員長、石川、内田、吉岡、神田、室野、奥田、鈴木、安原、水野、谷水 各委員  
欠席者 星副委員長、高田、岡田、建石、赤澤、三浦 各委員  
陪席者 上竹、深田、木村、上村、牛村、田中（以上、研究倫理支援室）澁谷、西村（以上、臨床研究推進センター）

○前回の委員会議事要録の確認が行われた。

○報告事項  
1. 既に承認されている案件について、軽微な変更と認め委員長一任で承認した報告が行われた。

| 番号           | 申請者   | 所属              | 職名 | 研究課題                          |
|--------------|-------|-----------------|----|-------------------------------|
| 2020371G-(1) | 黒川 峰夫 | 血液・腫瘍内科         | 教授 | 急性骨髄性白血病の染色体欠失に着目した新規治療標的探索   |
| G2210-(17)   | 牛久 哲男 | 病理部・人体病理学・病理診断学 | 教授 | 肝胆膵腫瘍のゲノム・遺伝子解析とその臨床病理学的意義の解明 |
| G1396-(68)   | 松川 敬志 | 神経内科学           | 助教 | 神経筋変性疾患の遺伝子解析研究               |

2. 終了報告について、委員長一任で確認された。

| 番号        | 申請者   | 所属    | 職名 | 研究課題                    |
|-----------|-------|-------|----|-------------------------|
| 2020193Ge | 樋渡 光輝 | 無菌治療部 | 講師 | 難治性小児・若年成人世代肝腫瘍の原因遺伝子解析 |

3. 研究登録について、委員長一任で確認された。

| 番号         | 申請者    | 所属            | 職名   | 研究課題                                                                |
|------------|--------|---------------|------|---------------------------------------------------------------------|
| 2024339Ge  | 本田 晃   | 血液・腫瘍内科       | 助教   | BRAF遺伝子変異を有する進行・再発組織球症に対するBRAF阻害薬とMEK阻害薬の併用療法の治療効果予測因子を解析する前方視的観察研究 |
| 2024371NIe | 村上 健太郎 | 社会予防疫学        | 教授   | いわゆる健康食品の摂取実態に関する調査研究                                               |
| 2024336Ge  | 岡田 随象  | 遺伝情報学         | 教授   | 難治性疾患の診療情報とゲノム情報に基づく疾患詳細解析研究                                        |
| 2024352NIe | 佐藤 雅昭  | 呼吸器外科         | 教授   | 造血幹細胞と同一ドナーからの肺移植に関する多施設共同研究                                        |
| 2024369NIe | 山中 崇   | 在宅医療学講座（寄付講座） | 特任教授 | 在宅医療における検査の実施状況に関する検討                                               |

○議事

1. No. 2024377G（新規） 平川 陽亮（腎臓・内分泌内科・助教）「本邦のバイオバンク情報を用いた糖尿病関連腎臓病に寄与するレアバリエントの頻度探索」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。  
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

2. No. 2024385G（新規） 住田 隼一（皮膚科・准教授）「多層的オミクス解析による皮膚疾患の病態解明」

〔一括審査〕  
担当の委員から研究の概要、共同研究機関間の連携体制、一括審査依頼機関、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。引き続き、【研究対象者の保護・安全性の保持の観点】から担当の委員より、研究目的で試料を取得する際の侵襲性及び研究対象者への同意説明について補足説明がなされた。  
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

・一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること

- ・新規申請・変更申請においては、審査結果および承認事項について、各共同研究機関に周知すること
- ・各共同研究機関では、実施機関の長から機関ごとの実施許可を取得しなければ、研究を開始できないことに注意すること
- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

○その他

- ・事務局より、一括申請外部委託案件について4件報告を行った。

以 上